

銀行名	中国銀行
タイトル	事業性評価先へのA B L活用
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大口の当行メイン取引先であるA社の格付ランクアップを目的とし、事業性評価を実施。 ・これにより「材料歩留り」「内部管理体制の向上」が当社の経営課題であると認識された。 <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A B Lを活用した資金調達枠の確保、問題解決を提案。 ・提案を機に、自社の内部管理体制の問題点を再認識。 （A B Lの担保評価では整備された在庫データが必要となるが、データ資料の作成・提出に苦戦したことから、自社の内部化管理体制上の問題点を改めて認識した。） ・最終的には在庫管理システムの導入を検討し、当社から内部管理体制向上のための情報提供依頼を受けた。 ・ビジネスモデルや経営課題、改善の方向性について共通認識が醸成された。 ・当行からは、動産評価会社による情報提供を実施。実地調査時に評価会社から同業他社の管理方法について当社に情報を提供。 ・動産評価会社が作成した「動産評価報告書」を当社へ開示し、問題点の洗い出しを行った。 <p>【取組みの効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A B Lを業績悪化先や再生支援先に対する保全措置では無く、経営課題に関する取引先企業との共通認識の醸成、問題解決の端緒として活用を検討した点がポイント。 ・動産評価会社に協力を要請し、当行だけでは対応出来ない同業他社の管理体制やシステム整備等の情報提供を得ることが出来た。 ・第三者からの客観評価を取引先企業と共有し、在庫管理の厳正化に関する目線を統一することができた。 ・今後は動産評価会社による再評価（1年毎）や継続的な在庫モニタリングを実施する事により、低評価項目の改善状況の可視化、点検が可能となり、企業モニタリングレベルの向上、取引先企業との関係強化にも繋がった。 ・与信面においては、新規の当座貸越枠を設定し、円滑な資金供給を実現できた。

銀行名	中国銀行
タイトル	大規模農業参入に対するアドバイザー業務
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B社は、地方創生と成長分野への投資を重要課題としていたが、M & Aや資本提携等のノウハウ不足から、売り手であるC社と1年以上交渉が長期化。 ・ C社から交渉打ち切りを示唆され、自社では解決出来ないと判断し当行に相談があった。 <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B社とC社が資本提携を行うにあたり、検討・解決しなければならない課題が3点あったが、当行と外部専門機関が協業し、それぞれの問題点を検証、解決の助力を行った。 <p>(1)投資金額の妥当性（当行業務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本件はベンチャー投資に近い性質を持った案件であり、C社が呈示している株価の妥当性を第三者目線での検証が必要であった。 ・ 当行は事業計画・類似上場企業の調査・検証を行い、DCF法にて、投資金額の妥当性を検証した。 <p>(2)業界動向から視た事業モデルの検証（当行、外部専門機関協業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アグリビジネス担当者とM & A担当者、外部専門機関と連携し、業界動向とそれに沿った事業モデルの妥当性を検証した。 <p>(3)資本政策関係のスキーム構築、契約書作成（外部専門機関が担当）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 以下の3点を踏まえ、外部専門機関がスキーム構築、契約書作成を実施。 新会社に対するC社の協力体制の確立 経済的リターンの極大化とリスクの極小化 出資先・資金使途の経済合理性 <p>【取組みの効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食の安全性に対する関心の高まりから、農作物の国産化が求められている中、全国規模で国産品を耕作し、大手メーカーが求める量・質を共に確保するスキームが構築できた。 ・ C社は中国地方の代表として先陣を切って出資。今後各地域で共同出資しつつ、事業を拡大していく計画となった。

銀行名	中国銀行								
タイトル	ビジネスマッチング（商談会）								
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 取引先の販路開拓支援策として、当行取引先に対し、地方銀行フードセレクション（食の商談会）を案内。 （お取引先の概要） <table border="1" data-bbox="475 571 1061 750"> <tr> <td>業種</td> <td>菓子・パン類卸売業</td> </tr> <tr> <td>取扱商品</td> <td>ラスク、パン、カステラ</td> </tr> <tr> <td>主要取引先</td> <td>スーパー、百貨店など</td> </tr> <tr> <td>売上高</td> <td>2億円</td> </tr> </table> <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本商談会で、取引先の当行担当者は取引先の経営者、営業担当者と一緒に販促活動を実施、取引先の販路開拓に貢献。 フードセレクションへの参加により、当行取引先は新規で複数社との取引が開始でき、増収に繋がったことから、非常に感謝された。 商談会参加後も、取引先訪問の度に「おかげさまで複数社と新規取引が開始出来ました。」「受注が多すぎて年末正月も従業員総動員で休む暇なく営業でき嬉しい悩みです。本当に感謝しています。」との言葉を頂いた。 <p>【取組みの効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 取引先とは本商談会以前から取引深耕が十分に図られていたが、本商談会以降、更に絆が深まり様々な相談を当行にして頂き、確固たるメインバンクの地位が確立できた。 商談会を通して、取引先と協力し販促活動をすることにより、商品や事業概要を一層把握でき、事業性評価を行う上で十分なプラス効果があった。 経営者と商談会に2日間、販促活動を行う事で、企業との信頼関係が構築され、今後の取引に大いにプラスに働くこととなった。 	業種	菓子・パン類卸売業	取扱商品	ラスク、パン、カステラ	主要取引先	スーパー、百貨店など	売上高	2億円
業種	菓子・パン類卸売業								
取扱商品	ラスク、パン、カステラ								
主要取引先	スーパー、百貨店など								
売上高	2億円								

銀行名	中国銀行
-----	------

タイトル	「まち」の創生にかかる取組み（移住促進、空き家対策等）
------	-----------------------------

【動機（経緯）】

- ・ 当行では各地公体とのパートナーシップをこれまで以上に深め、地域経済の活性化に向けた取組みを強化しており、平成26年6月には、岡山県と「連携と協力に関する包括協定書」を締結した。また平成28年3月には、岡山市と「地方創生に係る連携と協力に関する包括協定書」、倉敷市と「地方創生に関する包括協定書」、平成28年4月には福山市と「地方創生に関する包括協定書」をそれぞれ締結した。
- ・ 岡山県との包括協定を機に、岡山県と当行が協力し日本で最も優れた企業立地環境を整備すべく、「ちゅうぎん晴れの国企業立地融資制度」を新設。地公体側でも本商品を企業立地セミナー等で紹介頂き、一定の成果が得られている。
- ・ また、岡山県への移住・定住促進のため、県内へ移住・定住されるお客さまを対象に「岡山県移住・定住促進住宅ローン優遇制度」を新設。

【取組み内容、効果】

取組み内容

企業立地はやっぱり岡山！
ちゅうぎん晴れの国 企業立地融資制度

岡山県は「晴れの国 おかやま」と呼ばれる温暖な気候で、地震などの自然災害も少なく、安定した操業が可能です。高速道路は東西南北に走り、鉄道網、空路、海上輸送、いずれにおいても全国でもまれに整った交通基盤が充実した地域であり、西日本屈指のビジネスポイントです。企業立地はぜひ「晴れの国 おかやま」へ！

あしたも、いっしょに。
中国銀行

実行件数	実行金額
12件	4,218百万円

(平成28年3月末 実績)

住むならやっぱり岡山県！
岡山県 移住・定住促進 住宅ローン優遇制度

岡山県は中国山地と瀬戸内海に抱かれ「晴れの国 おかやま」と呼ばれる温暖な気候で、自然災害も少なく生活しやすい環境です。高速道路は東西南北に走り、鉄道網、空路、いずれにおいても中国地方の交通の要衝と重要な位置にあり、また 全国に誇るマスカットやピオーネといった農産物、社福などの水産物も豊富です。全国屈指の住みやすい環境である「晴れの国 おかやま」へ移住希望のかたはぜひ！

あしたも、いっしょに。
中国銀行

実行件数	実行金額
30件	757百万円

(平成28年3月末 実績)

・ また平成27年10月より「空き家解体ローン」を、平成28年2月からは「ちゅうぎん子育て支援ローン」の取扱いを開始している。

ちゅうぎん空き家解体ローンは お手頃金利でご利用いただけます！

ご融資利率
変動金利 年 2.975%
固定金利 年 3.560%
(保証料込み)

ご融資金額
10万円～500万円
(お申込み：1万円単位)

即日審査
空き家解体に関するあらゆる費用に
担保・保証人 不要

事業者向け ちゅうぎん 岡山市版 子育て支援ローン

子育て支援等に積極的に取組み、従業員・地域の子育てに貢献している事業者さまの資金繰りをサポートいたします！

商品の特徴

1. 従業員さまの子育て支援等に積極的に取り組む事業者さま向けの融資商品
2. 当行所定金利から年0.2%の優遇あり！！
3. 最大3,000万円、最長10年のワイドな融資

銀行名	中国銀行
タイトル	地域資源を活用した産学官金連携事例
取組み内容	<p>【動機（経緯）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本件の事業地である岡山県新見市は日本国内では稀なフランスの銘醸地と同じ石灰岩土質で水はけがよく、ワイン生産に適したぶどうの産地の条件を満たしていた。 ・当社は、平成21年から地域のぶどう園を引き継ぎ、ぶどう生産を開始。 ・当社は、新見市のぶどうを使用したワインのブランド化を目指し、新見市に働きかけを行ってきた。平成27年6月には新見市がワイン特区を取得。平成28年3月には新見ワイン生産組合を設立し、当社代取が組合長に就任。将来的には、域外からの誘客力のあるワインリゾートを形成し、地域の活性化を図る。 <p>【取組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社は、H22年から委託醸造にてワインを製造販売していたが、ワインの販路が確立できてきたことから、自社ワイナリーの建設を計画。有名デザイナーの片山正通氏がデザインを担当し、ワインリゾートの核となるシンボリックなワイナリーの整備に取り組む。 ・岡山理科大学とも連携し、優秀な人材を受入れ、最終的には地域内への就農、定住につなげ、地域農業の活性化を図る。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社と、商工会、当行が連携し、当社の事業性(強み、将来性)を分析し、事業計画の作成を支援。 ・また、ワイン生産を志す生産者を域外から持続的に誘致するため、新見市や岡山理科大学と連携体制を構築。 ・本件、ワイナリー建設にあたっては、上記の連携体制構築の取組みと、地域の雇用創出に対する当社取組みが評価され、平成27年度、総務省の「地域経済循環創造事業交付金」に採択された。 <p>【スキーム】</p> <p>地方自治体、地元大学との連携により、お取引先企業の研究開発や技術相談等に対応してまいります。</p> <p>➤ 岡山県新見市 ワイナリー建設の事例</p> <p>【地域経済循環創造事業交付金を活用】</p> <p>産学官金がそれぞれの強みを活かして連携し、地域の特産品であるブドウの生産から、ワインの醸造及び販売、観光の拠点作りを担うワイナリーを建設しました。当行は必要資金をご融資させて頂きました。</p>